

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Epoxicure J Hardener  
製品コード : 20-3462-016

### 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 分析用薬剤  
使用上の制限 : 知見なし

### 会社情報

#### 製造業者

Buehler  
60044  
ILLake Bluff41 Waukegan Rd  
T 1-847-295-6500  
[custserv@buehler.com](mailto:custserv@buehler.com)

#### 本店

ITW ジャパン株式会社  
東京都江東区北砂一丁目 4 番 4 号  
T +81 (0)3 5439 5077  
[info.japan@buehler.com](mailto:info.japan@buehler.com) - [www.buehler.com/Japan](http://www.buehler.com/Japan)

### 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : Global Access Code: 334545; Americas" +1 760 476 3962; Middle East/Africa: +1 760 476 3959; Asia Pacific +1 760 476 3960; Europe +1 760 476 3961

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

物理的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分 4
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過氧化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康有害性	急性毒性 (経口)	区分 4
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入: 気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)	区分 4
	皮膚腐食性/刺激性	区分 1B

# 安全データシート

## Epoxicure J Hardener

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	分類できない
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分 2
	オゾン層への有害性	分類できない

### ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

: 危険

危険有害性 (GHS JP)

: 可燃性液体 (H227)

飲み込んだ場合や吸入した場合は有害 (H302+H332)

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 (H314)

長期継続的影響によって水生生物に毒性 (H411)

注意書き (GHS JP)

安全対策

: 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210)

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260)

取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。(P264)

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。(P271)

環境への放出を避けること。(P273)

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)

応急措置

: 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。(P301+P312)

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。(P301+P330+P331)

皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水で洗うこと。(P303+P361+P353)

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

直ちに医師に連絡すること。(P310)

気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312)

特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。(P321)

口をすすぐこと。(P330)

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。(P363)

火災の場合：消火するために...を使用すること。(P370+P378)

漏出物を回収すること。(P391)

# 安全データシート

## Epoxicure J Hardener

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

- 保管 : 換気の良い場所で保管すること。(P403)  
施錠して保管すること。(P405)
- 廃棄 : 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
2-メチル-1, 5-ペンタンジアミン	60	C6H16N2	(2)-3724	2-(10)-200	15520-10-2
Poly[oxy(methyl-1,2-ethanediyl)], .alpha.-hydro-.omega.-(2-aminomethylethoxy)-, ether with 2-ethyl-2-(hydroxymethyl)-1,3-propanediol (3:1)	20 - 40	(C3H6O)n(C3H6O)n(C3H6O)n C15H35N3O3	(7)-328	(7)-328	39423-51-3

### 4. 応急措置

#### 応急措置

- 応急措置 一般 : 直ちに医師の診察を受ける。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。  
汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。  
直ちに医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。  
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
直ちに医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。  
無理に吐かせてはいけない。  
直ちに医師の診察を受ける。

#### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 火傷。
- 症状/損傷 眼に入った場合 : 眼に重度の損傷を与える。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 火傷。

#### 医師に対する特別な注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

# 安全データシート

## Epoxicure J Hardener

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	: 未確定
火災危険性	: 可燃性液体。
火災時の危険有害性分解生成物	: 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火時の保護具	: 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。

### 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

##### 非緊急対応者

応急処置	: 漏出エリアを換気する。 裸火、火花禁止、禁煙。 皮膚、眼との接触を避ける。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
------	--

##### 緊急対応者

保護具	: 適切な保護具を着用して作業する。 詳細については、第 8 項の「ばく露制御/個人保護」を参照。
-----	--

##### 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	: 環境への放出を避けること。
------------	-----------------

##### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法	: 漏出物を回収すること。
浄化方法	: 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
その他の情報	: 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

技術的対策	: データなし
安全取扱注意事項	: 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。 個人用保護具を着用する。 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 皮膚、眼との接触を避ける。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

#### 接触回避

衛生対策	: データなし : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。
------	---

#### 保管

# 安全データシート

## Epoxicure J Hardener

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

安全な保管条件	: 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。 施錠して保管すること。
安全な容器包装材料	: データなし

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

### 保護具

呼吸用保護具 : [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具 : 保護用手袋

眼の保護具 : 安全メガネ

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
外観	: 液体
色	: 無色
臭い	: 特異臭
pH	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: > 82 ° C
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: 0.89
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

# 安全データシート

## Epoxicure J Hardener

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 高温面との接触を避ける。熱。炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。
混触危険物質	: 強酸。強塩基。強力な酸化剤。
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

### 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 飲み込むと有害
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気) 吸入すると有害

Epoxicure J Hardener	
ATE JP (経口)	865.779 mg/kg bodyweight
ATE JP (粉じん、ミスト)	4.833 mg/l/4h
2-メチル-1, 5-ペンタンジアミン (15520-10-2)	
LD50 経口 ラット	1690 mg/kg
LC50 吸入 - ラット	2.9 mg/l (Exposure time: 1 h)
Poly[oxy(methyl-1,2-ethanediyl)], .alpha.-hydro.-omega.-(2-aminomethylethoxy)-, ether with 2-ethyl-2-(hydroxymethyl)-1,3-propanediol (3:1) (39423-51-3)	
LD50 経皮 ラット	> 1000 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性	: 重篤な皮膚の薬傷
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 重篤な眼の損傷
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない

### 12. 環境影響情報

#### 生態毒性

生態系 - 全般	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
水生環境有害性 短期 (急性)	: 分類できない
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性

# 安全データシート

## Epoxicure J Hardener

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 2-メチル-1, 5-ペンタンジアミン (15520-10-2)

n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	≤ 1 (at 25 ° C (at pH 9))
--------------------------	---------------------------

#### 残留性・分解性

### Epoxicure J Hardener

残留性・分解性	データなし
---------	-------

#### 生体蓄積性

### Epoxicure J Hardener

生体蓄積性	データなし
-------	-------

### 2-メチル-1, 5-ペンタンジアミン (15520-10-2)

n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	≤ 1 (at 25 ° C (at pH 9))
--------------------------	---------------------------

#### 土壌中の移動性

### Epoxicure J Hardener

土壌中の移動性	データなし
---------	-------

### 2-メチル-1, 5-ペンタンジアミン (15520-10-2)

n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	≤ 1 (at 25 ° C (at pH 9))
--------------------------	---------------------------

#### オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

## 13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

#### 国連勧告(UN RTDG)

国連番号(UN RTDG) : 3082

正式品名 (UN RTDG) : 環境有害物質 (液体) (Poly[oxy(methyl-1,2-ethanediyl)], .alpha.-hydro-.omega.-(2-aminomethylethoxy)-, ether with 2-ethyl-2-(hydroxymethyl)-1,3-propanediol (3:1))

容器等級(UN RTDG) : III

輸送危険物分類 (UN RTDG) : 9

危険物ラベル (UN RTDG) : 9



クラス (UN RTDG) : 9

少量危険物 (UN RTDG) : 5L

# 安全データシート

## Epoxicure J Hardener

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

微量危険物 (UN RTDG) : E1  
包装指令 (UN RTDG) : P001、IBC03、LP01  
特別包装規定 (UN RTDG) : PP1  
ポータブルタンク及びバルクコンテナ/要件 (UN RTDG) : T4  
ポータブルタンク及びバルクコンテナ/特別要件 (UN RTDG) : TP1、TP29

### 海上輸送(IMDG)

国連番号 (IMDG) : 3082  
正式品名 (IMDG) : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (Poly[oxy(methyl-1,2-ethanediyl)], .alpha.-hydro-.omega.-(2-aminomethylethoxy)-, ether with 2-ethyl-2-(hydroxymethyl)-1,3-propanediol (3:1))  
容器等級(IMDG) : III  
輸送危険物分類 (IMDG) : 9  
危険物ラベル (IMDG) : 9



クラス(IMDG) : 9  
特別規定 (IMDG) : 274、335、969  
少量危険物(IMDG) : 5 L  
微量危険物(IMDG) : E1  
包装要件(IMDG) : LP01、P001  
特別包装規定 (IMDG) : PP1  
IBC 包装要件(IMDG) : IBC03  
ポータブルタンク包装規定 (IMDG) : T4  
輸送特別規定-タンク(IMDG) : TP1、TP29  
積載区分 (IMDG) : A

### 航空輸送(IATA)

国連番号 (IATA) : 3082  
正式品名 (IATA) : Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s. (Poly[oxy(methyl-1,2-ethanediyl)], .alpha.-hydro-.omega.-(2-aminomethylethoxy)-, ether with 2-ethyl-2-(hydroxymethyl)-1,3-propanediol (3:1))  
容器等級 (IATA) : III  
輸送危険物分類 (IATA) : 9  
危険物ラベル (IATA) : 9



クラス (IATA) : 9  
PCA 微量危険物(IATA) : E1  
特別管制区(PCA)少量危険物(IATA) : Y964  
特別管制区(PCA)数量限定物の最大積載量 (IATA) : 30kgG  
PCA 包装要件(IATA) : 964  
特別管制区(PCA)最大積載量(IATA) : 450L



# 安全データシート

## Epoxicure J Hardener

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

CAO 包装要件(IATA)	: 964
貨物機専用(CAO)最大積載量 (IATA)	: 450L
特別規定(IATA)	: A97、A158、A197、A215
ERG コード (IATA)	: 9L

海洋汚染物質 : 該当

### 国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

## 15. 適用法令

### 国内法令

消防法	: 第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体（法第2条第7項危険物別表第1）
船舶安全法	: 可燃性物質類・可燃性物質（危規則第2, 3条危険物告示別表第1）
航空法	: 可燃性物質類・可燃性物質（施行規則第194条危険物告示別表第1）

## 16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。